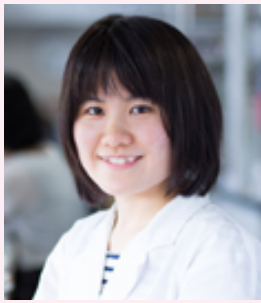


教えて先輩! 大学のこと、学生生活のこと



京都大学

泉 早苗さん

大学院薬学研究科

修士課程

(薬科学科→大学院)

関西大学第一高等学校出身

○志望理由を教えてください。

中学・高校の理科は実験が好きでした。大学進学を考えたとき、薬学部に興味をもちました。その研究成果が多くの人々の命を助け、社会的な貢献ができる学部だと思います。

○実際に学んでみてどうですか。

大学入試を思い返してみると、受験では入試科目を中心に勉強し、塾でも集中して勉強するのではないのでしょうか。私の場合、塾の勉強だけでなく、高校での勉強も力を抜かないようにしていました。薬学部の受験勉強では理科のうち二科目を選択すればよかったのですが、大学では化学、生物、物理のどれもが大切になりました。大学に入学して苦労しないように幅広く学んでおくのも良いことだと思います。

○研究の内容を教えてください。

研究室に配属してから、私はアミノ酸の合成法について研究しています。合成したアミノ酸には立体異性体がありますが、薬として効くのは一方で、片方は副作用を生じる可能性があり、一方の立体のものだけを合成することが求められています。私は、触媒を使って必要な立体のアミノ酸だけを作る研究を行っています。実験はうまくいかないことが多い分、小さな成功があると大きな喜びを感じます。創りたい化合物を自在につくることができる創薬研究はとても魅力があります。

○希望進路を教えてください。

博士課程に進学して研究を続け、その後は製薬会社の研究職をめざします。研究した薬が患者さんに届き、多くの人々の健康に役立つことが私の夢です。やり甲斐のある仕事だと思います。

教えて先輩! 大学のこと、学生生活のこと



京都大学

安井 基博さん

大学院薬学研究科

修士課程

(薬科学科→大学院)

四日市高等学校出身

○志望理由を教えてください。

医薬品の創製に興味があり薬学部を志望しました。資格(薬剤師免許)よりも研究を重視して薬科学科を選びました。さらに現在は研究職をめざして大学院修士課程に進学しています。

○京都大学の印象を教えてください。

京都大学を表現する「自由な学風」はまさにその通りだと思います。自由に好きなものを学び、自主的な学生生活を送ることができます。そのかわり自由な行動には自己責任も問われるのではないのでしょうか。

教養で生物の基礎的な内容を勉強します。高校時代にしっかりおいた方がいいですね。また数学も高いレベルの学力が必要と考えます。

○学生生活について教えてください。

京都の街は住みやすく、便利なところも気に入っています。ときに賑やかにしているとマンションの住人に叱られることもあります。街全体が学生に優しくと思います。

学部時代はバンドやテニスのサークルに所属して、たくさんの仲間をつくることができました。そんな人たちが学生生活を豊かにしてくれています。大学院に進学すると生活の中心は研究室になります。私の研究は、天然物をモデルにした生理活性物質の有機合成です。ターゲットになる植物成分の全合成を目的にしています。

○希望進路を教えてください。

博士課程まで進学したいと考えています。最終的な目標は製薬企業の研究職かアカデミアで創薬に関する研究に携わりたいと考えています。